

概要報告書

2022 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	認定特定非営利活動法人 京都DARC
事業名	地域との関わりを深める為に農作業プログラムを活かす
<p>薬物の問題を抱え依存症に陥った人たちの回復(社会参加を続けながら薬物を止め続けること)を支える拠り所になり、手助けをすることを第一の目的としています。当事者であるスタッフが支援するという「セルフヘルプ」の理念を大切に、ミーティング(仲間の話に耳を傾け心を開き正直に自分の問題を話す)を中心に、心と身体の健康を取り戻すための運動プログラムや、農作業プログラム、地域でのボランティア活動などを通して、人との関係性作りを培うことに役立っています。今年度もコロナ禍での作業になり、例年より少ない回数になりましたが、その分、有効に行うことを学びました。助成を受けることで、井手町の畑に計 11 回、のべ 96 名の事業を実施することが出来ました。</p>	
	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。